

平成28年度 12月定例会 一般質問(要旨)

12月定例会県議会で一般質問を行いました。

1. リニア中央新幹線の進捗状況と住民の不安への対応について

問 沿線の皆様には様々な不安もある。用地提供の補償内容などの問題に、どう対応するのか。

県答弁 JR東海に対して、丁寧に説明するよう要請しているほか、県に寄せられた質問や要望にもきちんとした対応に努めている。用地交渉には、地権者から理解が得られるよう真摯に取り組む。

2. リニア環境未来都市整備方針の策定について

問 リニア環境未来都市整備方針の策定をどう進めるのか。

県答弁 駅周辺の整備や駅近郊の取り組みがより効果的になるよう検討する。国内外の方々にとって魅力的な場所になるようにしたい。

3. リニア環境未来都市における土地利用について

問 リニア環境未来都市の土地利用について方針を示せ。

県答弁 リニア開業後も着実に土地利用を進めることが必要である。地域の特色を生かした街づくりが出来るよう、基本的な方向性を示していく。

4. リニア中央新幹線開業を見据えた産業の活性化について

問 リニア効果を最大限享受するための産業活性化策は。

県答弁 関係市町と連携した産業団地の整備構想などで、産業の集積と育成を目指し、活性化を図っていきたい。

5. 総合球技場の整備について

問 リニア駅周辺での総合球技場整備に将来性を感じるが、県の考えは。

県答弁 検討委員会からは、整備推進とともに、県民の負担軽減を図るための財源を確保すべきなどの提言があった。そうした意見を踏まえ建設場所を決定したい。



教育厚生委員会県内調査(育精福祉センター)

問 採算性を考えると、色々な付帯施設を備えたものにすべきではないか。

県答弁 県民の負担を軽減するためには、付帯施設の機能を付加することや、イベントなどの利用による収益アップの仕組みが必要。色々な観点から検討したい。

問 リニア駅南西に広く空いた土地がある。建設場所の候補にどうか。

県答弁 検討委員会以外にも県民から様々な意見が上がっており、それを考慮しながら建設場所の検討を進めたい。

6. リニア駅へのアクセス強化について

問 リニア開業効果を全県に波及させるためには道路整備が不可欠。どのように進めるのか。

県答弁 中央自動車道からリニア駅に直結する甲府スマートインタチェンジ(仮称)や中部横断自動車道、新山梨環状道路の東部区間などの整備を重点的に進める。

7. 都市計画道路「田富西通り線」の整備について

問 リニア駅へのアクセス道路として利用できる。この整備の進捗状況は。

県答弁 これまで用地取得が9割以上完了し、本年10月に工事着手した。平成30年度までの完成を目指している。



田富西通り線(環状道田富西ランプから市役所への道路)整備 平成30年度完成予定

8. 将来を担う小中学生を対象としたリニア見学センターの活用について

問 リニア見学センターの今後の活用策を示せ。

県答弁 楽しく学びながら、リニアと山梨の将来を考える場であり、子供たちが山梨の将来に夢が持てるよう、体験学習の充実に取り組む。



ノーベル医学・生理学賞を受賞した大村先生が県庁を表彰訪問

がんばろう山梨!!

河西敏郎 県政報告

Vol.13



平成28年6月定例会 教育厚生委員会

ビッグプロジェクトを最大限活用するため 挑戦を続けます!

市民の皆様におかれましてはご健勝のことと存じます。日頃より私の政治活動に深いご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。改めて感謝申し上げます。

県議3期目の2年が過ぎようとしています。振り返りますと、平成23年度は総務委員長、また自民党会派の一員として県民福祉や県政発展のために活動。24年度から25年度にかけては山梨県監査委員として県財政の健全化に向けてムダな事業を省く効率化の推進、県民福祉の向上など、県民の目線での監査を実施しました。26年度は教育厚生委員長として教育福祉の諸課題について審議し、そして27年5月からは県議会副議長も務め、本県のため、中央市のために全力疾走して参りました。

本県は、富士山が世界文化遺産に登録されたことや、リニア中央新幹線計画でルートと新駅の位置が明らかになったことで、よりいっそう世界各国からの注目を集め、観光客や視察団も増えていくとみられています。

とくにリニア計画は、東京一名古屋間の開通が10年後。子供や孫たちに「お父さん、おじいちゃんたちは素晴らしいものを残してくれた」と言われるように、環境に配慮した地域の活性化策を打ち出していかなければなりません。そのため、県当局に対しては、リニア環境未来都市に関する政策提言を積極的に行っています。

これからも皆様のお知恵をお借りしながら、このビッグプロジェクトを最大限活用できるよう取り組むのはもちろん、「幸せ色の街づくり」をテーマに様々な地域の諸課題に果敢にチャレンジしていく方針です。



幸せ色の山梨県・中央市に...

所属する委員会など(28年度)

- 議会基本条例検討委員会
● 私学振興議員懇話会
● 予算特別委員会





平成27年12月定例会県議会本会議

県議3期10年で
総務委員長、
監査委員、
教育厚生委員長、
副議長を歴任

常に県民目線に立ち、無駄を省き、諸課題を審議してきました。

土木森林環境委員会



県新消防学校建設予定地を視察



監査委員として県財政をチェック



斐崎工業高校を視察



教育・福祉の向上にリーダーシップを発揮



中部横断自動車道身延山IC建設予定地を視察

土木森林環境委員会



予算委員会



中小企業等振興とエネルギー施策について知事に提言

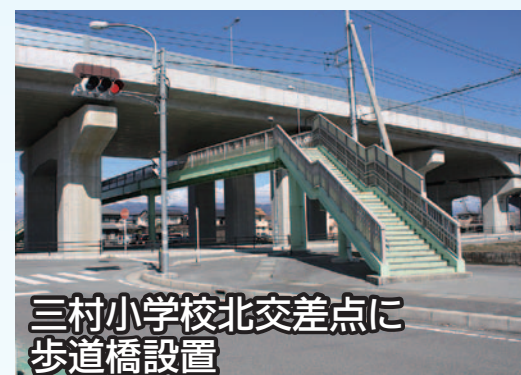
本県経済の活性化に不可欠である中小企業・小規模事業者の振興を図ることを目的とした「中小企業・小規模事業者振興のための条例制定に向けた政策提言」と、エネルギー施策の充実・強化を図るための「エネルギー地産地消に向けた政策提言」を、知事に政策提言した。



地域生活向上や安心安全な街づくりに取り組んでいます



成島交番 平成29年4月開所予定



三村小学校北交差点に歩道橋設置



西花輪交差点に右折レーン設置 平成28年10月完成



山梨大学病院入口交差点に右折レーン設置



浅利、高部の農道溝渠整備



東花輪駅南の歩道整備



豊積橋の南詰め改良



浅原橋架け替え



台湾・民主進歩党訪問

蔡英文主席訪日時の中核的人物でもあった黃志芳国際事務部主任(外務大臣)と会談し、今後とも山梨県との交流を進めていく意向を確認した。

県議会代表として、四川省や台湾の要職らと交流



山梨県四川省友好県省締結30周年記念式典に県議会議員団長として出席

知事とともに四川省の魏安省長と会談、また議員団の団長として四川省人民代表大会陳光志副主任とも会談し、友好県省締結30周年を機会に一層の交流を深めた。